

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画

利用初期に、ご本人やご家族との関わりを多く持ち、周囲の困りごとなどを周知・共有していく。
その方に合った支援をより良くする為に、必要な情報をリストに挙げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・不安を少しでも和らげるよう関わりを多く持ち、その中で情報収集し、その方に合った支援が出来ていた。
事前にまだ必要だと思う情報をリストに挙げる事ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	6	3		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9			12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用開始前の利用者様の情報は、ケアマネより出ている。その情報を確認し、ケアマネ・看護・現場職員でどの様な点で支援が必要であるか、ミーティングで提案・話し合いが出来ている。
・利用当初は、関わりを多く持つよう心掛け、その日の様子や発言した事を細かく記録に残している。毎日のミーティングで話し合い、情報を共有できている。
・まだ慣れていない時期は、不安等も多いので、ご本人の気持ちに寄り添い、ご家族には連絡帳や送迎時に利用中の様子を伝えている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・急な新規利用では情報不足が生じてしまう為、事前情報の周知が出来ていない。
・積極的なコミュニケーションが取れず、ご本人の気持ちを上手く汲み取る事ができない。対応が困難な方がある。
・1 人暮らしの方においては慣れていなくても、ご家族の希望が先になり、ご本人にとっては負担になっていると思われる時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・急な新規利用の方は難しいが、新規の方の事前情報収集や関わりとして、ケアマネだけではなく現場の職員も日程調整をし、同行できるようにして行く。
職員全体で情報の周知・共有に努め、まず慣れて頂けるよう積極的に関わりを持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7 人	5 人	人	12 人

前回の改善計画

目標設定が不十分になってしまっている方がいる。1 人、1 人のご利用者に対して、今一度どのような関わりが必要なのか、話し合っていく。細かな情報を挙げ、共有して行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・日々の状態や様子の話し合い、共有は出来ている。
- ・どのような関わりが必要なのか、細かいところまで話し合う事ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	6		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	5		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	6		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	3		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様本人の声を大事にしたいと思っているので、日々の関わりの中で、やりたい事、やりたくない事を把握して、個人での取り組み、集団での取り組みに繋げている。
- ・利用者様の思いを知る為に、話を傾聴し、表情などにも目を向けている。
- ・ご家族からの情報は、送迎時、来所時に聞く事が出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コミュニケーションが取りづらい方には、積極的に関わる事が出来ず偏りがみられる。
- ・将来については、情報収集不足からどうしたいのか、どういう対応が必要なのか把握しきれないところがある。
- ・現場プランを活用しているが、空白になっている事や、状態が変わってきているのにプランが同じままになっている事がある。
- ・ミーティング時間を有効活用できていない時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・担当職員は、ケアプランと現場プランの内容を把握し、モニタリングを実施する。本人の思いを汲み取り他職員へ情報提供して行く。
- 必要に応じて、担当者会議にも出席し、家族との信頼関係を築けるようにして行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画	その方の普段の暮らしから、情報収集していき、その方にとって何が必要なのか、話し合い・共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の関わりから変化に気づき、記録・共有はできていた。まだまだ普段の暮らしを把握できていない方もおり、その方にとって何が必要なのか話し合いが不足している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	9	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		10	2		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・普段と違った様子があれば、スタッフ間で情報共有し、体調に変化があった時は、看護へ報告し対応できている。 ・食事形態の変更などその日、その方の状況に合わせた支援が出来ている。 ・必要に応じて、ご家族にも連絡を入れている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者によって情報のバラつきがあり、以前の暮らし方は何となくしか把握できていない。 ・ご利用する前や、現在の情報ばかりに、着目してしまっており、生活歴での細かい情報収集が出来ていない。ご本人からの情報だけでは不確かでご家族にも詳しく聞いていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・「以前の暮らし方」「自宅での過ごし方」にも、職員全体で着目し、10 個以上把握できるよう情報収集に努める。共有して行く。 その方にとって何が必要なのか、望む暮らしに添えるよう話し合い、支援して行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	4 人	1 人	12 人

前回の改善計画
身近な地域資源について話し合い、地域資源を上手く活用した支援も取り入れていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域資源について理解できている職員が増えた。 ・地域の行事への参加、催し物での参加などで地域との繋がりがあった。それも地域資源の活用のひとつでもあり、支援に繋がっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	3	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	3	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	8		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	7	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の行事やボランティアの方々との関わりを持つ事ができている。地元の中学生の職場体験の受け入れや近隣の幼稚園との交流、家族が参加できる行事を企画し、ご家族・地域との繋がりが持てるよう支援をした。 ・自治会長さんや民生委員さん、近隣住民の協力を頂けている。 ・ご利用者の近隣の方へ積極的にあいさつをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・1 人暮らしの方の情報が難しく、生活スタイルや人間関係、休日の過ごし方等、把握しきれしていない。 ・まだまだ自宅での過ごし方や、家族関係など情報収集ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・事業所が地域へ積極的に関わり、ご本人を身近で支えてくれている方々の把握や関係性を知り、繋がりが持てるようにして行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	ご本人が必要としている事を情報収集・共有していく。日々の関わりから、気づき・変化を記録に残し、柔軟な支援に繋がるよう、話し合いをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎日のミーティングの中での情報交換で、日々の対応やご本人の状態に合わせた泊まりの提案などその時に適した支援ができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	10	1		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	2		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の状態やご家族に合わせ「泊まり」「通い」「訪問」の組み合わせが出来ている。利用日の変更や追加利用、急な泊まりや訪問、入浴・食事の追加等、突発的な依頼にも柔軟に対応した。 ・その方に応じたサービスの提案・提供ができています。 ・地域資源を使った支援ができています。(配食サービス、スーパー、医療機関、地域での催し物の参加等)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・泊まり等のご家族の希望にまだ対応できていない時もある。 ・連日利用したい方が多い為、支援が必要な方の利用調整が上手くできなくなっている。 ・地域資源を活用しきれていないのかわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・日々の気づきや変化が、業務日誌や申し送りノートに記録はあるが、チャートに記入されていない事がある。チャートに記入する事を徹底し、職員全員と共有する為にミーティングで発信や再確認をして行く。ミーティングの有効活用。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19:00～ 20:00)

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	2 人	1 人	12 人

前回の改善計画	奉仕活動を定着させ、地域の方からのお声掛けや、自事業所に足を運んで頂くきっかけ作りをしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	・なかなか奉仕活動に取り組みず、定着させる事はできなかったが、地域でのゴミ拾いの活動の参加や地域の方からのお声掛けを頂く事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3	6	2	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	5		1	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	10	2			12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	7	4		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の祭り・運動会・防災訓練など、積極的に参加している。 ・管理者が自治会の総会に参加し、介護支援専門員が地域包括会議に出席している。 ・夏祭りや消防署員立会い避難訓練の際、近隣住民にお知らせし、足を運んで頂いている。 ・医療機関等との情報連携をしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・奉仕活動に対して、意識している職員と意識していない職員の差がある為、なかなか定着する事ができていない。 ・もっと普段から気軽に来てもらえる事業所になれたらと思うが、なかなか行事以外での催し物や来てもらえるようなきっかけ作り等、職員で話し合う事が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ボランティアさんとの連携を深め、地域の情報を広く知って行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

7. 運営

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	5 人	3 人	人	12 人

前回の改善計画

災害時の協力体制になるよう消防署員立会いでの避難訓練に、近隣の方や自治会、民生委員の方に参加して頂けるようにする。日程を調整するなど工夫をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・消防署員立会いでの避難訓練の日程を初の試みで、日曜日の実施日としたが、地域の方の参加は自治会長さん 1 名だった。また違った形で、地域の方に足を運んでもらえるよう職員で話し合いが必要である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	8	1		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	6			12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	1		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	7	2		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・意見や苦情はすぐにミーティング等で話し合い、記録に残して速やかに対応している。専用用紙を使って対策が周知できている。
 ・ご利用者だけではなく、ご家族とも連絡帳や電話等で、意見や要望等を伺い支援させて頂いている。
 ・地域の行事や、防災訓練、中学生や幼稚園の子供達などと交流をもち地域の取り組みに積極的に関わっている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・近隣の方に参加してもらえるような協働の防災体制ができておらず、普段気軽に足を運ぶ機会がない。
 ・地域住民の方からの意見・苦情を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・消防署員立会いでの避難訓練をはじめ、普段から気軽に来てもらえるような企画を職員全体で話し合いをして行く。(時期や曜日の工夫も考えて行く)
 ・運営推進会議の伝達をスタッフ会議で行い、地域からの声も、質の向上に繋げて行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19:00～ 20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	8 人	人	1 人	12 人

前回の改善計画
同一のヒヤリハットや予測されるリスクに対して、大きな事故に繋がらないよう、確実な対策を立てる。確認段階でのチェックシートを作成し、実践してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果
・確認段階でのチェックシートを作成する事ができなかった。 ・職員で周知する為に、ヒヤリまでではない内容も、あえてヒヤリハットに挙げる事で、大きな事故に繋がらなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	7			12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	3	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	5	4		3	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	5	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スタッフ会議にて、研修報告や看護による勉強会を行っている。 ・地域包括支援センターの職員の方から事業所内での研修 (虐待・成年後見制度) を開いて頂いた。 ・大きな事故に繋がらないように、些細な事でも周知の為にヒヤリに挙げ、検討・対策を立てている。再発防止に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・大きな事故には、繋がらなかったが、予測し未然に防ぐ事ができたかもしれないヒヤリ・ハットがあった。確認段階でのチェックシートの作成ができていなかった。 ・資格・スキルアップの為に研修への参加は、参加する職員の偏りがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・同一のヒヤリハットや予測されるリスクに対して、確認段階でのチェックシートを作成する。チェックシートの内容も、リスクマネジメント担当者を中心に、取り組んで行く。 ・積極的な研修の参加とスタッフ会議等で内部研修を開き、情報を共有して行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 8 月 30 日 (19:00～ 20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 10 名 (後日 2 名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画	言葉使いについて、今一度見直していきたい。ご利用者に対して、来て頂いているお客様という意識を再確認する。言葉掛けの内容や、言葉使いについて、会議等で振り返りをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・言葉使いについて、会議等で振り返りができなかったが、日々の言葉使いに気を付けて対応していた。定期的な振り返りは、必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1			12
②	虐待は行われていない	9	3			12
③	プライバシーが守られている	11		1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	3	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	3	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・成年後見制度について研修会があり、以前より理解できている。 ・日頃から、言葉使いや対応に気を付けている。身体拘束や虐待は行っていない。 ・皮膚の状態観察に努めており、青アザ等あるとスタッフで周知している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・言葉使い、言葉の掛け方が時々、職員目線の言い方になっている事がある。 ・ミーティング等を利用者様がいるホールで行っている。個人名を小声で話す等、配慮は行っているが、聞こえているのではないかと思う伝達、話し合いの時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ミーティング等、利用者様がいるホール内で個人名を出して伝達や話し合いをする時は、周囲の状況や十分な配慮に努める。 ・あいさつ、言葉掛け等、各自で振り返りや意識付けが出来るよう、チェックシートの活用を取り入れて行く。	